

# 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)のための 新たな合意について(案)

## 1 新たな合意を行う趣旨

「憲章」・「行動指針」は、仕事と生活の調和推進官民トップ会議により平成19年12月に策定

政労使のトップの交代を機に、仕事と生活の調和の実現に向けて一層積極的に取り組んでいく決意を表明

官民トップ会議メンバーに新たに内閣総理大臣等を加え、新政権の仕事と生活の調和の実現に向けた姿勢を示す。

## 2 新たな合意の形式・内容（検討の方向性）

### 「憲章」・「行動指針」の改定

「新しい公共」や「ディーセント・ワーク」など、現在の「憲章」・「行動指針」にはない新たな視点を盛り込む

改正育児・介護休業法(パパ・ママ育休プラス)、改正労基法等の最近の施策の進捗状況や経済情勢を踏まえ、行動指針に盛り込む

「新成長戦略」で決定される2020年数値目標を盛り込む

## 3 今後の進め方（別紙参照）

雇用戦略対話の検討状況を踏まえながら進める

### 【雇用戦略対話】

「新成長戦略(基本方針)」(平成21年12月30日)に基づき、「雇用・人材戦略」に係る「2020年までの目標」設定に向けて検討

## 今後のスケジュール(案)

	W L B	新成長戦略・雇用戦略対話関係
3月 下旬		<u>雇用戦略対話WG</u> 目標設定の論点整理に向けた意見交換
4月 上旬		
中旬	<u>4/16 部会</u> ・新合意に向けた検討開始 ・盛り込む事項についての意見交換	<u>雇用戦略対話WG</u> 目標設定の論点整理
下旬		<u>雇用戦略対話WG</u> WGの論点整理を踏まえた意見交換
5月 上旬		<u>雇用戦略対話WG</u>
中旬	<u>部会</u> ・素案について議論	
下旬		<u>雇用戦略対話WG</u> 目標の取りまとめ
6月	<u>部会</u> ・案について議論  <b><u>トップ会議</u></b> ・新合意策定	新成長戦略の策定

部会:トップ会議の下に設置。労使等の代表者及び有識者から構成。